

# 平成30年度（第38回）難病講習会日程表

会場：愛知県医師会館 9階大講堂

	10月17日(水)	10月25日(木)	11月2日(金)
10:30	「自己免疫性の肝臓病 ～自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、 原発性硬化性胆管炎～」 帝京大学 教授 田中 篤	「多系統萎縮症の治療とケア」 名古屋大学 原 一 洋	「循環器領域の難病『心筋症』」 愛知学院大学 客員教授 横田 充 弘
12:00			
昼 食 休 憩			
13:30	難病教育講演会 (主催:愛知県特定疾患研究協議会) 司会 名古屋大学 名誉教授 祖父江逸郎  ①「特発性後天性無汗症の横断的発症因子、 治療法、予後の追跡研究」 愛知医科大学 講 師 柳 下 武 士  ②「先天性骨髄不全症の診療ガイドライン」 名古屋大学 名誉教授 小 島 勢 二  休 憩(15:30～15:40)	シンポジウム  『災害時の医療依存度の高い 難病患者さんの支援を考える』  〈座長〉 名古屋大学 名誉教授 祖 父 江 逸 郎  〈シンポジスト〉 衣浦東部保健所 技師 杉 山 彰 良  訪問看護ステーションなかの 管理者 北 川 桐 子  たんぽぽクリニック 院長 服 部 努  フィリップス・レスピロニクス合同会社東海支店 名古屋営業所 呼吸センター長 吉 村 大 紀  一般社団法人 日本ALS協会 理事 西 尾 朋 浩	「大きくかわった多発性のう胞腎(ADPKD)治療 — 早期介入の重要性と課題 —」  藤田医科大学  講 師 林 宏 樹  休 憩(15:00～15:10)  「神経内科を専門としない在宅医が ALSと共に歩んだ18年」  笹川内科胃腸科クリニック  院 長 山 中 賢 治
16:40	③「先天性難治性稀少泌尿生殖器疾患群 (総排泄腔遺残、総排泄腔外反、MRKH症候群) におけるスムーズな成人期医療移行のための 分類・診断・治療ガイドライン作成と患児の QOL向上のための今後の課題」 名古屋市立大学 教 授 林 祐 太 郎		

参加無料 〈問合せ先〉 愛知県医師会 医療安全・難病相談室 TEL052-241-4144

主催:愛知県、名古屋市、公益社団法人愛知県医師会  
後援:愛知県特定疾患研究協議会